

木材粉じんによる副鼻腔がんについて

労働基準法施行規則別表第1の2

第七号 がん原性物質若しくはがん原性因子又はがん原性工程における業務による次に掲げる疾病

1～17 (略)

18 1から17までに掲げるもののほか、これらの疾病に付随する疾病その他がん原性物質若しくはがん原性因子にさらされる業務又はがん原性工程における業務に起因することの明らかな疾病

(参考)

第四号 化学物質等による次に掲げる疾病

5 木材の粉じん、獣毛のじんあい等を飛散する場所における業務又は抗生物質等にさらされる業務によるアレルギー性の鼻炎、気管支喘息等の呼吸器疾患

1 背景と平成14年検討会での検討結果

○ ILO

平成14年6月に開催された国際労働機関 (ILO) 第90回総会において採択された「職業病一覧表並びに業務災害及び職業病の記録及び報告に関する勧告 (第194号勧告)」の職業病一覧表の、「3 職業上のがん」中に新たに「3.1.4 木材粉じん」が追加された。

○ 14年検討会での検討

(検討結果)

「諸外国における調査等では有意なリスク上昇等が見られるが、日本における木材の塵埃によるがん発生リスクが上昇したとの疫学報告は見当たらない。従って、因果関係が明確になっていないことから、現時点において、新たに追加する必要はないと考えられる。

しかしながら、今後、国内における木材の種類別にみたばく露の程度、人数等の調査、より詳細な疫学調査等の実施が望まれる。」(「労働基準法施行規則第35条専門検討結果報告書」より抜粋)

2 14年検討会以後の状況

国内の文献調査を行ったところ、平成15年に「木材粉じんとがん」寶珠山務、産業医学レビューVol.16 (No.3)、133～145、2003 が得られたが、この研究は、これまでの木材粉じんに関する文献のレビューであり、新たな症例の発生ないし疫学報告を内容とするものではない。

(参考)

文献検索の結果

PubMed キーワード：wood dust, cancer (～2009年) 314件

wood dust, paranasal sinus cancer (～2009年) 103件

CiNii キーワード：木材粉じん、がん 1件

「木材粉じんとがん」寶珠山務、産業医学レビューVol.16 (No.3)、133～145、2003

3 その他の関連事項

ACGIH……堅木粉じん、「発がん性ランクA1（人に対して発がん性が確認された物質（confirmed human carcinogen）」）

ILO……121勧告(2002)の職業病一覧表「3.1.14 木材粉じん」

日本産業衛生学会……木材粉じん「発がん物質第1群（人間に対して発がん性あり）」

IARCモノグラフシリーズ62「Wood dust and Formaldehyde」（1995）…鼻腔及び副鼻腔の扁平上皮がんは、腺がんに比べるとばく露によるリスク上昇は少なく、因果関係は支持されないこと、鼻咽頭と木材粉じんへの職業ばく露との関連性が示唆された。